

城北中学校区新統合小学校開校準備委員会・検討委員会 顛末書

会議名	第3回 保育園適正規模等研究委員会
日時	令和5年2月7日（火） 午後6時00分～7時30分
会場	飯山市役所 第3委員会室
協議内容	研究テーマ「子どもにとっての保育園とは」、「保護者にとっての保育園とは」から考える「保育園の適正規模とは」について協議
決定・確認事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H31.1月「飯山市の子ども達にとって望ましい保育・教育環境の将来像についての答申書の内容</li> <li>・ R3.1月「飯山の新たな学校づくり計画」にある保育園の適正規模・配置等について確認。</li> <li>・ R5年度についても、引き続き研究してゆく。</li> </ul>
主な質問・意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 統合した場合、一番は保護者の送迎が大変にならないようにして欲しい。保育園の場所が遠くなると不便性が生じる。保育園の統合については、4園で1園でなく、2園で1園はどうかなど、考えれば考えるほど答えがでない。</li> <li>・ 親からすると保育園に出すということは親が働いていることが前提でありそれに支障をきたすような送迎に時間がかかるなど一番気がかり。統合先が平地だから安全でも水が入るかもしれない、山の近くにできれば冬季の送迎で坂道が不安そういったことを考えるとどこに出来るかという不安がある。</li> <li>・ 前保護者会長より引継ぎでH29.30年の検討委員会の資料を事前に見ていた2023年に統合について具体的になされることは分かっていた。保護者間でも小学校が統合となった時に次は保育園かなと話題に出た。保育園を統合すると保育園から小学校、中学校まで同じ仲間でも過ごすようになる。上の子が受験だが「長野に行きたい、友達を変えたい、環境を変えたい」と言っていた それを聞いたときに保育園まで一緒になったら市外へ行きたいと思う子が増えてしまうのでは。</li> <li>・ もし保育園が統合するとなったら、しろやまとあきは施設の場所が近く統合しても良いとしたのだと思う 城北中学校区は各園が離れている。保育園を統合するからバス通園するとなっても腑に落ちない。子どもにとってが一番だと言うことは理解しているがその子どもたちには親がついてきて親が大変な思いをして保育園に預けて仕事をしてまた迎えに行く。今の時間の使い方では難しい。</li> <li>・ 保護者送迎は就労している方には負担になる。園が遠くなると出勤時間が気になる。迎えの時間に保護者が間に合わないと延長保育も必要になる。統合すれば保育士の配置についても解決できるのでは。</li> </ul>